

日経ビジネス 2014年 春ファッション特集

～ ビジネスの重要案件 ～

『見た目プレゼン』さぼってませんか？

ホテルのベルボーイが客の着こなしをみて、対応を変えるという話を聞いたことはないだろうか。そう、接客のプロは、身につけているものを基準に客の格付けをしているのだ。イタリアでは、挨拶の際に背中に触れ、着ているスーツの生地を確かめている、という話も聞く。身につけているものがその人の価値を決める重要な要素なのである。



ビジネスシーンでも、質感のいいスーツを着ている人、磨きあげられた革靴を履いている人、端正で作りがいい時計をしている人からは、知的さと洒落さを感じる人が多い。今の時代、ビジネスマンにとってのスーツスタイルは、ただの仕事着を超えた、自分の価値をプレゼンテーションする大切なアイテムなのだ。

そこで、2014年の日経ビジネス春のファッション特集では、ビジネスマンの『見た目のプレゼンテーション力』をあげるスーツスタイルやカバン、靴、時計といったビジネスアイテム選びのポイントを紹介。良質の素材で丁寧に作るスーツや語れるディテールを備えた靴など、『見た目プレゼン力』をぐんとあげてくれるアイテムを使ったスタイリングを通して、今、本当に必要なビジネススタイルを提案します。

	2Pタイアップ	純広1P+編集記事1P	純広1P
ファッション特集料金	3,120,000円	2,820,000円	2,520,000円
(定価)	(5,640,000円)	(5,340,000円)	

【発行号】:3月17日号 【発売日】:3月14日(金)

【タイアップ申込締切日】:1月24日(金) 【純広告申込締切日】:2月14日(金)

日本をリードする企業のトップマネジメントから絶大な支持を誇るN01ビジネス誌、日経ビジネス。

■読者データ

平均年齢: 50.6歳 世帯収入平均: 1,096万円
資産総額平均: 5,866万円 経営判断に関わる立場の人: 28.6%